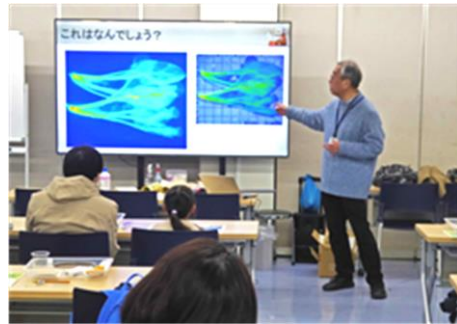


# 2025<sup>年度</sup> 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	みんなの周りの放射線を測ってみよう（親子教室）			
月日・時間	2026年1月24日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室			
部会・講師名	エネルギー部会 石原靖文	参加数	11組22名	講師数 4名

## 写真・画像



食べ物からも放射線が出ているよ



公園のいろいろな場所の放射線を測りました



放射線でシャボンはわれるかな？



作った霧箱で放射線がみえたかな？

## 成果解説

この教室は、身の回りに存在する放射線について正しく理解し、放射線が特別なものではなく自然界にも広く存在していることを学ぶことを目的として開催しました。始めに、簡単に環境放射線を説明。放射線とは何か、自然界に存在する放射線（宇宙、大地、食べ物など）、放射線の単位と身の回りの放射線量について、図やイラストを用いながら、子どもにも理解できるよう平易な言葉で解説しました。次に、公園へ移動し、簡易放射線測定器を用いて放射線量を測定しました。場所によって数値にわずかな違いがあることを確認し、「自然の中にも放射線がある」ことを実感してもらいました。参加者からは「外で測るのが楽しかった」などの声。教室に戻り、ラジウムボールを使用し、放射線の働きを体験的に理解する実験としてシャボン玉割りを行いました。目に見えない放射線が物質に影響を与える様子を観察し、参加者は興味深く実験に取り組みました。最後に、シャーレを用いて簡易霧箱を製作し、放射線の飛跡の可視化実験を行いました。霧箱づくりは初めての参加者が多く、温度管理やアルコールの扱いなどに苦戦する親子も見られましたが、試行錯誤しながら取り組む姿が印象的でした。実験が思うようにいかなかった親子も、楽しそうに挑戦し続ける姿が見られ、体験型学習として大変有意義でした。